

変異原性が認められた既存化学物質一覧

	化審法・安衛法 官報公示整理番号	CAS No.	名 称	構造式等	常温の性状等（固体、液体、気 体）	用途	変異原性試験結果の概要 1	出典
1	1-215, 2-187, 9-644	4584-46-7	N, N - ジメチルアミノエチル - 2 - クロリド塩酸塩		結晶 融点：201-204 沸点：- 蒸気圧：-	医薬・農薬中間 体，カチオン化 剤	Ames試験最大比活性値：4.26 × 10 ⁴ Rev./mg	・厚生労働省 ・化学工業日报社
2	2-2403	598-09-4	- メチルエピクロロヒドリン		液体 融点：- 沸点：122 蒸気圧：-	合成樹脂原料， 繊維処理剤	Ames試験最大比活性値：5.30 × 10 ³ Rev./mg	・厚生労働省 ・化学工業日报社
3	2-2893	598-64-1	ジメチルアンモニウムジメチルジ チオカルバメート		固体 融点：131.1 沸点：- 蒸気圧：-	重合調整剤	Ames試験最大比活性値：1.23 × 10 ⁴ Rev./mg	・厚生労働省 ・化学工業日报社
4	5-152	1484-13-5	9 - ビニルカルバゾール		フレーク 融点：60-65 (lit) 沸点：154-155 at 3mmHg(lit) 蒸気圧：-	染料・顔料中間 体	Ames試験最大比活性値：8.54 × 10 ⁵ Rev./mg	・厚生労働省 ・化学工業日报社
5	5-6165	64359-81-5	4, 5 - ジクロロ - 2 - n - オクチ ルイソチアゾール - 3 - オン		固体 融点：40.9 沸点：- 蒸気圧：0.001Pa/25	船底塗料用防汚 剤	Ames試験最大比活性値：3.43 × 10 ⁵ Rev./mg	・厚生労働省 ・化学物質情報管理研 究センター

1 各変異原性試験の判断基準

微生物を用いる変異原性試験（Ames試験）において強い変異原性が認められるとする比活性値は、概ね1,000（revertants/mg）以上
ほ乳類培養細胞を用いる染色体異常試験において強い染色体異常誘発性を示すと評価する濃度は、D₂₀値が概ね0.01（mg/ml）以下

マウスリンフォーマTK試験では、いずれかの試験系で突然変異頻度が陰性対照の4倍、又は陰性対照より400 × 10⁻⁶を超えて増加している場合、強い陽性と判断
in vivo 小核試験で陽性が出た場合には、強い陽性と判断